

調査報告書サマリー

印刷機器国内市場徹底分析レポート

『デジタル/アナログ別印刷機器の 導入ユーザー層別最新市場動向調査・分析』

マルチクライアントレポート

2019年版

株式会社 インターウォッチ

東京都千代田区神田須田町1-8

パールビル

TEL 03-3526-6461

FAX 03-3526-6462

E-mail : interwatch@iwco.co.jp

《レポート発刊にあたって》

日本国内の印刷市場においては、既存の印刷市場に加えて、「企業内集中出力市場」や「基幹系出力市場」、軽印刷をはじめとする「ライトプロダクション市場」と言われる分野で、印刷機器市場が今後どのように拡大していくのが期待されている。

印刷業界では強固とされているオフセット印刷インフラを各社がどのような提案で導入を図っていくのか、また、直販中心の販売チャネルに加え、事務機ディーラーチャネルにも事業展開を拡大してきている動きもあり、専門的な知識が必要とされるプロダクション事業において事務機ディーラーに対して各社がどのような営業体制や教育体制といった人員配置をするのか、保守サポートなどはどのように展開していくかというメーカー販社側の観点から調査・分析する。

このような市場や製品の傾向や保守サービスやユーザー提案の流れの中で、日本国内の印刷会社を中心とするユーザー層がアナログからデジタル化へのシフトがどのようなアプリケーションや印刷物などにおいて最も進んでいるかといったユーザー側の観点も調査・分析する。

また、オンデマンド/プロダクション機器の中でも特にインクジェット方式の機器は既存の「企業内集中出力市場」や「基幹系出力市場」とは異なる、「テキスタイル/セラミックタイル/段ボール/紙器パッケージング/軟包装パッケージング/壁紙」といった産業印刷分野への応用が現在期待されており、注目されている。

産業印刷市場においては、既存のグラビア印刷やフレキソ印刷などのアナログ機の市場からのデジタル化が日本国内市場で実際にどの程度進んでいるのか、デジタル化への期待が強いアプリケーションはどのような市場なのか、といった観点も含め、各社の産業印刷分野への注力度、販売チャネル、営業体制、人員のシフトなどを調査・分析する。

本調査レポートではこうした視点に立ち、国内のオンデマンド/プロダクション機器市場の最新の販売チャネル構造とユーザー層分析、さらにその内訳として具体的なディーラーの販売状況はどのようになっているのか、また、期待値の高い産業印刷市場などを明らかにすることにより、国内のオンデマンド/プロダクション/印刷機器市場の現状と今後の方向性を調査・分析するものである。

A. 調査対象先

1. 国内印刷会社(印刷機器導入ユーザー)
2. フレキソ印刷機メーカー (富士機械/総武機械/岡崎機械/オリエン特総業/等)
3. デジタル印刷機メーカー (キヤノン・オセ/リコー/富士ゼロックス/日本 HP/Xeikon ジャパン/コダックジャパン/富士フイルム/ブラザー工業/コニカミノルタ/日本アグファゲバルト/EFI/ミヤコシなど)
4. 上記関連インキメーカー、部材メーカー

B. 調査方法

1. 調査対象先に対する直接訪問面接インタビュー
2. 弊社定期刊行情報サービス「プリンタウォッチャー」等弊社蓄積データ
3. 公開されている統計等のオープンデータ

C. 調査対象範囲

調査対象範囲は 2016 年～2021 年とする

D. 調査概略

1. 調査形態、及び提供サービス、報告書
 - 1) 本調査はマルチクライアントによる調査である
 - 2) ご希望により報告書刊行後、報告会を実施
 - 3) 報告書を購入していただいたクライアントに対する、問い合わせによるアフターサービス
2. 調査期間
2018 年 11 月～2019 年 2 月
3. 調査報告書刊行日
2019 年 2 月 12 日
4. 調査報告書価格
650,000 円 (消費税別)
5. 調査担当
岩崎真理雄 誉田和也 野村哲夫

【目次】

I. ユーザー編	1
1. 印刷会社/一般法人における印刷機（デジタル/アナログ）導入ユーザー	1
2. 印刷会社/一般法人における印刷機（デジタル/アナログ）導入ユーザー調査結果	23
1) デジタル/アナログの導入比率	23
2) アナログ機のブランド別導入について	23
3) デジタル機のブランド別導入について	23
4) 印刷会社の年商規模別分類について	24
II. ディーラー編	25

《各共通項目》

- 1) メーカー別カテゴリ別販売台数
- 2) オンデマンド/プロダクション機器の販売傾向 (1) カラー (2) モノクロ
- 3) 販売先の特色、強み、得意分野
- 4) メーカー販社の直販営業とのユーザー棲み分けについて
- 5) 販売体制、人員、組織
- 6) サポート体制
- 7) 産業印刷分野のアプリケーションへの参入状況
- 8) 今後の方向性

1. エフ・ビー・エム	25
2. 大塚商会	29
3. サカタインクス	32
4. 新星コーポレーション	35
5. ステラグループ	38
6. タカノ機械製作所	41
7. Too	44
8. 東京ホープツーワン	46
9. ハセベ	49
10. ムサシ	52
11. モトヤ	56
12. ヤマトヤ商会	60

Ⅲ. 市場分析編	63
【オンデマンド/プロダクション機器の定義】	63
1. 日本国内プロダクション機市場推移（方式別）	65
1) 方式別出荷推移	65
2) メーカー別・方式別・出力タイプ別出荷推移	66
(1) メーカー別・印字方式別	66
(2) メーカー別・出力タイプ別	67
3) 業種別設置状況	69
2. 全体外観	73
1) 国内 POD 市場の最新動向	73
2) POD 系商品の国内販売チャネル	74
(1) 富士ゼロックス	74
(2) 富士フイルム	75
(3) リコージャパン	76
(4) キヤノンプロダクションプリンティングシステムズ/CMJ	77
(5) コニカミノルタジャパン	78
3) 主要モデルにおける課金体系概要	79
Ⅳ. メーカー・ベンダー編	93
<p>《各共通項目》</p> <p>1) プリント方式別の出力用途/出力物の傾向について</p> <p>2) 主力商品と市場に対する取り組み概要</p> <p>3) 販売体制 (1) 営業組織 (2) 営業人員数 (3) チャネル別販売数量比率</p> <p>4) メサポート体制とその仕組み概要 (1) サポート人員数 (2) サポート項目</p> <p>5) 国内市場での今後の注力アプリケーションについて</p> <p>6) 産業印刷市場に対する取り組み及び製品、今後の産業分野の注力アプリケーション</p>	
1. 富士ゼロックス/富士フイルム	93
2. コニカミノルタ	98
3. キヤノン	102
4. リコー	105
5. HP	109
6. Xeikon	113

V. 国内産業インクジェット印刷市場	117
1. テキスタイル市場	117
1) 市場参入メーカー	117
2) 市場規模推移 (2015年～2020年)	118
3) メーカー別出荷推移 (2015年～2020年)	119
2. セラミックタイル市場	120
1) 市場参入メーカー	120
2) 市場規模推移 (2015年～2020年)	121
3) メーカー別出荷推移 (2015年～2020年)	122
3. 段ボール印刷市場	123
1) 市場参入メーカー	123
2) 市場規模推移 (2015年～2020年)	124
3) メーカー別出荷推移 (2015年～2020年)	125
4. 紙器パッケージング市場	126
1) 市場参入メーカー	126
2) 市場規模推移 (2015年～2020年)	127
3) メーカー別出荷推移 (2015年～2020年)	128
5. 軟包装パッケージング市場	129
1) 市場参入メーカー	129
2) 市場規模推移 (2015年～2020年)	130
3) メーカー別出荷推移 (2015年～2020年)	131

お申込書

資料名	2019年版 印刷機器国内市場徹底分析レポート 『デジタル/アナログ別印刷機器の 導入ユーザー層別最新市場動向調査・分析』
貴社名	
所属	
お名前	
ご住所	〒
TEL/FAX	
E-Mail	@

上記欄にご記入の上、FAX、または郵送、E-mailにてお送り下さい。
お電話でのお問い合わせでも結構です。

TEL : 03-3526-6461

FAX : 03-3526-6462

E-mail : interwatch@iwco.co.jp

担当 : 野村哲夫